体操・新体操

1　期　　日　　令和８年７月１８日（土）　新体操男子（団体・個人）体操競技（男女）
　　１９日（日）　新体操女子（団体・個人）
2　会　　場　　セキスイハイムスーパーアリーナ（メインアリーナ）

3　競技に関すること
（1）競技種目
① 体操競技
・男子：ゆか、あん馬、跳馬、鉄棒の自由演技を実施（団体３種目、個人４種目）
・女子：跳馬、段違い平行棒、平均台、ゆかの自由演技を実施（団体３種目、個人４種目）
② 新体操
・男子：団体および個人　　・女子：団体および個人
（2）採点規則
①　体操競技
・男子：（公財）日本体操協会２０２５年版採点規則・中学校適用規則を適用（U-15）男子適用規則を適用
・女子：（公財）日本体操協会２０２５年版採点規則・変更規則Ｉ・女子体操競技情報最新版を適用
② 新体操
・男女とも団体は学校単位または同一クラブ活動で構成する。
・男子：（公財）日本体操協会２０２５年版採点規則。変更規則１新体操男子ジュニアルール規則を適用
・女子：（公財）日本体操協会新体操採点規則２０２５-２０２８年を適用・一部中体連ルールを適用
（3）競技規則
① 日本体操協会競技規則最新版、および日本中体連遵守事項に準ずる。（一部を除き日本中体連遵守事項に準ずる）
② 体操、新体操ともに同一学校単位または同一地域クラブ活動で構成する。
③ 体操競技
・体操競技のユニフォームの胸部、または上腕部に所属チーム名か学校マークを背部にはゼッケンをつけなければならない（ゼッケンは抽選会で決定する）。
・団体は同一のユニフォームとする。
・女子のレオタードのマークは、美観を損ねないところにつけること。
④ 新体操
・新体操はユニフォームに所属チーム名またはマーク（3cm×3cm 以上で略称可）をつけなければならない。つける位置は全面ウエストより上（上腕を含む）、体の前面。
・個人のユニフォームは団体と同一でなくても良い。団体は同一のユニフォーム。
・競技種目は次の種目とする

女子の手具：	団体・・・リボン（５）
	個人・・・フープ，ボール（一人２種目）
男子の手具：	団体・・・徒手（手具なし）
	個人・・・ロープ・クラブ（一人２種目）

・新体操男子団体の出場人数は２～５名とする（仙台市・県大会のみ適用。減点あり）

4　表彰

①　体操競技
・団体・・・・・・・　男女
・個人総合・・・・・　男女
・個人種目別・・・・　男女

②　新体操
・団体・・・・・・・　男女
・個人総合・・・・・　男女
・個人種目別・・・・　男女

5　申し込み方法

①　申し込みは所定の用紙（中体連ＨＰよりダウンロード）に必要事項を記入し６月１７日（水）までに Excel データのまま、メールで申し込むこと。その後に確認用として職印を捺した申込書を郵送または PDF にしてメールで送ること。
注意：申込書は学校部活動と地域クラブ活動で異なる。

・体操競技・新体操共通
〒989-0248
白石市南町１－２－７９
TEL 0224(25)3363　　白石市立白石中学校内　　千葉 彰大
メール：**akihiro-gqc4336jl5@gs.myswan.ed.jp**
(エル)

・抽選会後の申し込み、変更は一切受け付けない（６月１７日１２：００締め切り）。
・申し込みにあたっては、宮城県中体連会誌の大会要項内容を十分に確認すること。

②　体操競技の申し込みについて
・団体は男女とも１チーム４名（補欠２名）を持って編成し、同一人が全種目を競技しなければならない。地域クラブ活動が団体で出場する場合は、同一校またはガイドラインを遵守した場合のみ認める。（学校対抗はベスト３の得点合計で順位を決定する。３名いれば団体とする）
・1 所属から団体に出場する者の他に個人選手権に出場することができる。（人数制限はなし）
・団体に出場する者の他に個人選手権に出場することができる（地区大会出場が条件）。
・個人選手権に出場する選手は、団体の補欠を兼ねることができる。ただし、その場合は団体の補欠と個人選手権の両方に登録しなければならない。
・監督会議までに団体と個人の入れ替えを行うことができる（補欠と入れ替えは可）

③　新体操の申し込みについて
・団体競技は１チーム女子５名（補欠３名以内）、男子２～５名（補欠３名以内）で編成する。地域クラブ活動が団体で出場する場合は、同一校またはガイドラインを遵守した場合のみ認める。
・**新体操個人については同一所属から 4 名まで出場して良い。**また団体と兼ねてもよい。個人に補欠はない。
・新体操男女ともに個人の出場は必ず 2 種目演技しなくてはならない。
・男子新体操は体操競技と兼ねて出場しても良い（仙台市と宮城県のローカルルール）。

④　地域クラブ活動は、地区を経て県大会にトータルで団体１チーム、個人４名まで出場してよい。
例：千葉新体操教室で仙台市から１団体が出場、仙台市から個人３名、岩沼市から個人 1 名が宮城県大会に出場。

6　監督（顧問）、審判等
・監督（顧問）は出場校の校長、教員、部活動指導員、登録された地域クラブ活動の監督とし必ず大会運営に参加、協力すること。
・監督（顧問）は、生徒が参加する日の朝に行われる監督会議に、必ず出席しなければならない。
・コーチ、テクニカル・アドバイザーは申込書に記入され、学校長が認めた場合のみ可。申し込まれない場合は競技中、競技場には入れない。コーチの変更は監督会議を最終とする。
（新体操女子のコーチは競技中に競技場に入れない。テクニカル・アドバイザーは男子のみ適用）
＊「外部コーチ」「校外コーチ」「テクニカル・アドバイザー」の明記を忘れないこと。
＊外部コーチ・・・・・・・・・・・校内において継続的に指導している外部コーチ

校外コーチ・・・・・・・・・・・校外（所属クラブ以外）で指導しているコーチ
テクニカル・アドバイザー・・・中学校の教職員、または地域クラブ活動の監督が所属校以外の中学校の補助・指導する場合（体操競技のみ）

7　その他

・新体操と体操競技は同一人が兼ねることはできない（男子の新体操は体操競技と兼ねて良い）。
・女子の新体操、体操競技（ゆか）はＣＤ、またはポータブルオーディオプレイヤー等に曲を入れ、本部が用意した音楽機器を使用するか、持参した音楽機器にて曲をかけること。本部デッキ使用の場合は、予備も用意して大会に参加すること。
・演技開始の際は、各校の音楽係、コーチ等が音楽機器の操作をすること。なお、どちらの音楽機器においても会場のマイク等を使用することは認めない。

※ 音楽機器の使用方法や音、時間の確認など、音楽調整の時間や会場練習の際に必ず確認すること。音量についてもその際に確認すること。また本部の指示に従うこと。

・体操競技のゼッケンは抽選会で決定する。班編制に記載される番号を確認すること。ゼッケンは男子が黒，女子は赤の数字とし、各校で用意すること。（サイズは縦 12cm×横 18cm 程度の一般的なサイズでかまわない）
・大会前日の準備に関しても必ず出場校の教員、地域クラブ活動の監督が引率すること。生徒のみ，保護者や外部コーチ（校外コーチ）のみ引率での参加は認められない。
・熱中症対策費として出場者一名 **1500～2000 円**程度を大会当日の受付で徴収（徴収金額は抽選会で最終判断）